



第123回日本皮膚科学会総会学術大会
ランチオンセミナー 35

2024. 6. 9 (日)
12:50 – 13:50

第7会場(国立京都国際会館 1F Room E)
ライブ配信

座長 青山 裕美 先生
川崎医科大学皮膚科学教室 教授

演題 1

酒皰の赤みに必要な「あと一步」

山崎 研志 先生 Aloop Clinic & Lab 院長

演題 2

クリニックでの酒さ診療
～診断,治療からスキンケア～

林 宏明 先生 はやし皮ふ科クリニック 院長

※ 弁当券・整理券制

共催:第123回日本皮膚科学会総会/グラフィラボラトリーズ株式会社

GRAFA
LABORATORIES

酒皰の 治療を 考える